

- 問1 日本の気候区分において、日本海側の気候に見られる冬の様子と、それが人々の生活に与えた影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 対馬海流の影響で冬でも非常に温暖であり、雪が降らないため、二毛作による農業が盛んに行われた。 | 2. 日本海を渡る北西の季節風の影響で積雪が多く、冬の農作業が制限されるため、古くから冬の間の労働力を生かした産業が発達した。 | 3. 南東の季節風が山脈を越えて乾いた風として吹き込むため、冬でも乾燥した晴天が続き、屋外での作業が効率的に進められた。 | 4. シベリア高気圧からの風が山脈に遮られてフェーン現象を引き起こすため、冬でも気温が高く、農作物の成長が早まった。 |
|---|---|--|--|
- 問2 中部地方の地図上において、北側に位置する飛騨山脈、中央に位置する木曽山脈、そして南東側に位置する赤石山脈の3つを総称した呼び名として適切なものを選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|---------|
| 1. 四国山地 | 2. 日本アルプス | 3. 中国山地 | 4. 奥羽山脈 |
|---------|-----------|---------|---------|
- 問3 富山市では、2000年代以降に公共交通機関を中心とした都市整備が進められました。2002年に発行された2万5千分の1地形図と比較して、2015年に発行された地形図から読み取ることができる、中心市街地の大きな変化として適切なものはどれか。 (2024年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 路面電車の軌道が延伸され、JR富山駅周辺でループ状に接続された | 2. JR線の線路がすべて撤去され、跡地が大規模な公園として整備された | 3. 中心市街地の道路がすべて歩行者専用道路となり、車両の通行が禁止された | 4. 消防署がすべて変電所の北側に移転し、公共施設の集約が進んだ |
|------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
- 問4 中部地方のある都市の統計において、1月の平均気温がマイナス0.4度、7月の平均気温が23.6度となっています。また、降水量は1月が35.9mmと非常に少なく、7月は138.4mmとなっています。長野県などの内陸部で見られるこのような気候区分を何と呼びますか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 中央高地の気候 | 2. 日本海側の気候 | 3. 瀬戸内の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|------------|------------|-----------|------------|
- 問5 日本の標高を示した資料において、北側の富山県側から順に飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈という3つの険しい山脈が並んでいる地域を指す総称と、それらの山脈の多くが位置する県の名称の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|---------------|-----------------|---------------|
| 1. 中国山地 — 岡山県 | 2. 越後山脈 — 新潟県 | 3. 日本アルプス — 長野県 | 4. 奥羽山脈 — 岩手県 |
|---------------|---------------|-----------------|---------------|
- 問6 新潟県から静岡県付近にかけて本州を南北に縦断する、地面が大きく落ち込んだ溝のような地帯を何といいますか。この地帯は、本州の地層や岩石の性質が東側と西側で大きく異なる境界線となっています。 (2023年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|----------|------------|-----------|
| 1. フォッサマグナ | 2. 中央構造線 | 3. シベリア高気圧 | 4. 日本アルプス |
|------------|----------|------------|-----------|
- 問7 長野県は、レタスの収穫量が全国1位であることで知られています。この長野県におけるレタス栽培の特色と、その背景にある地理的条件の説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 標高が高い地域の冷涼な気候を活かして、平地の収穫が減る夏季に出荷する「抑制栽培」が行われている。 | 2. 大都市に近い立地を活かして、収穫した野菜の鮮度を保ったまま即日出荷する「近郊農業」が中心である。 | 3. 冬でも温暖な気候を活かして、他の地域よりも出荷時期を早める「促成栽培」が行われている。 | 4. 広大な平野と大型機械を利用して、小麦や大豆と組み合わせた大規模な「土地利用型農業」が行われている。 |
|---|---|--|--|
- 問8 日本海側の北陸地方では、冬に大量の雪が降るという気候特性があります。この自然環境が、この地域の稲作にどのような利点をもたらしているか、その仕組みを説明したものとして適切なものを選びなさい。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 冬の低温と雪によって害虫の発生が抑えられるため、夏場の肥料が不要になる仕組み。 | 2. 雪解け水が地中の地熱を冷やすことで、夏の猛暑による稲の病気を防ぐ仕組み。 | 3. 積もった雪が春に溶け出し、水田を潤すための重要な水資源として確保できる仕組み。 | 4. 雪が断熱材の役割を果たし、冬の間も水田でレタスなどの高原野菜を栽培できる仕組み。 |
|--|---|--|---|
- 問9 日本の農産物の統計において、中部地方はレタスの収穫量が6月から10月の時期に突出して多く、他の地方と対照的な傾向が見られます。このように、標高の高い地域の涼しい気候を利用して、平地の出荷が少なくなる時期に栽培を行う農業形態を何といいますか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------|---------|
| 1. 二毛作 | 2. 高冷地農業 | 3. 近郊農業 | 4. 促成栽培 |
|--------|----------|---------|---------|
- 問10 富山県高岡市の市街地が描かれた地形図の読図について、図中から読み取れる内容や方位・距離の関係を説明した文として正しいものはどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 高岡駅から見て市役所が「北西」にある場合、市役所から見た駅の方位は「南東」となる。 | 2. 2万5千分の1の地形図において、図上の1cmは実際の距離で500mに相当するため、市役所から1.2cm離れた場所は実際の600m地点である。 | 3. 市役所周辺の寺院と神社の記号を比較すると、一般的に鳥居の記号で示される神社の方がまんじの記号の寺院より数多く分布している。 | 4. 地形図上の市役所の記号は、官公署を表す「○（丸）」の中に「×（バツ）」を描いた記号で示される。 |
|--|---|--|--|
- 問11 日本の中部地方の内陸部、特に周囲を高い山々に囲まれた盆地状の地域では、山地が壁となることで季節風の影響を受けにくく、年間の降水量が少なくなる傾向があります。このような地域において、不足しがちな農業用水を確保する目的で古くから作られてきた人工的な池を何と呼びますか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. 遊水地 | 2. 砂防ダム | 3. 地下水路 | 4. ため池 |
|--------|---------|---------|--------|
- 問12 愛知県を中心に広がる中京工業地帯が、他の工業地帯を抑えて日本最大の製造品出荷額を誇っている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 東京という巨大な消費地に隣接しており、印刷業や食料品工業が発達しているため。 | 2. 自動車産業を中心とした輸送用機械の製造が極めて盛んであり、関連企業の集積が進んでいるため。 | 3. 広大な埋立地を利用した鉄鋼業や石油化学コンビナートの生産額が、他の地域を圧倒しているため。 | 4. 古くから「東洋のマンチェスター」と呼ばれ、繊維工業から発展した総合的な工業地域だから。 |
|---|--|--|--|
- 問13 日本の7地方区分の一つである「中部地方」の位置関係や構成について、正しく説明しているものを選びなさい。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|---|
| 1. 本州の東端に位置し、北側で東北地方、南側で関東地方と隣接している。 | 2. 本州の中央部に位置し、東側で関東地方、西側で近畿地方と隣接している。 | 3. 日本列島の北部に位置し、津軽海峡を隔てて北海道地方と向かい合っている。 | 4. 本州の西側に位置し、東側で中国・四国地方、西側で九州地方と隣接している。 |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 日本海を渡る北西の季節風の影響で積雪が多く、冬の農作業が制限されるため、古くから冬の間の労働力を生かした産業が発達した。	冬の日本海側では、日本海を渡る際に水分を蓄えた冷たい季節風が山脈にあたって大量の雪を降らせます。この積雪により冬場の農業が制限されるという厳しい環境条件が、結果として室内で行う伝統的な工芸品や織物といった産業を育む要因となりました。「農作業ができない期間」を「別の仕事にあてる期間」として活用した、地域独自の工夫が見られます。
問2	答え 2 日本アルプス	飛騨・木曽・赤石の3つの山脈は、いずれも標高3000m級の非常に高い山々が連なっていることから、ヨーロッパのアルプス山脈にちなんで「日本アルプス」と呼ばれています。これらは日本の地形の骨格をなす重要な山脈であり、その高さから「日本の屋根」とも表現されます。
問3	答え 1 路面電車の軌道が延伸され、JR富山駅周辺でループ状に接続された	富山市では、公共交通を軸とした街づくりを進めるため、既存の路面電車の路線を延長・接続し、中心部を一周できる環状線（セントラム）の運行を開始しました。地形図の経年比較においても、駅周辺で途切れていた軌道がループ状に繋がる変化として捉えることができます。他の選択肢にあるような極端な公共施設の集約や鉄道の廃止は行われていません。
問4	答え 1 中央高地の気候	数値データを見ると、1月の平均気温が0度を下回る「氷点下」であることから、冬の寒さが厳しいことがわかります。また、1月の降水量が極めて少ない一方で、7月の降水量は1月の3倍以上になっており、「夏に雨が多く、冬に少ない」という内陸部特有の性質を示しています。これらは長野県などの標高が高い地域や盆地で見られる中央高地の気候の典型的な特徴です。日本海側の気候であれば、冬の降水量はもっと多くなります。
問5	答え 3 日本アルプス ― 長野県	飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）の3つを総称して日本アルプスと呼びます。これらは「日本の屋根」とも称され、主に長野県を中心に、岐阜県、山梨県、静岡県などにまたがって位置しています。これらの山脈はプレートの衝突などの地殻変動によって形成された険しい地形です。
問6	答え 1 フォッサマグナ	ラテン語で「大きな溝」を意味するこの地帯は、日本列島が形成される過程で生じた巨大な地溝帯です。新潟県から静岡県を結ぶラインを西の端（糸魚川・静岡構造線）として、本州の地質的な構造を東日本と西日本に大きく分ける重要な境界となっています。
問7	答え 1 標高が高い地域の冷涼な気候を活かして、平地の収穫が減る夏季に出荷する「抑制栽培」が行われている。	長野県の中央高地や群馬県の嬬恋村などの高冷地では、夏の涼しい気候を利用して、本来は秋から春にかけて収穫されるレタスやキャベツを夏から秋にかけて栽培します。これを「抑制栽培」と呼び、平地での生産が少なくなる時期に市場へ出荷することで、高い利益を得る工夫がなされています。冬の暖かさを利用する「促成栽培（宮崎県や高知県など）」とは対照的な仕組みです。
問8	答え 3 積もった雪が春に溶け出し、水田を潤すための重要な水資源として確保できる仕組み。	北陸地方の稲作において、冬の降雪は「天然のダム」としての役割を果たします。山地に積もった大量の雪が春から初夏にかけて徐々に溶け出すことで、田植えの時期に必要な大量の水を安定して供給することができます。この雪解け水という安定した水源があることが、北陸地方で単作（年1回の稲作）による大規模な米作りが発展した背景にあります。
問9	答え 2 高冷地農業	標高の高い地域（高原）の冷涼な気候を活かした農業です。宮崎県や高知県で見られる、冬の温暖な気候を利用して出荷を早める「促成栽培」とは対照的に、出荷時期を遅らせる「抑制栽培」の一種として、長野県のレタスやキャベツの栽培が代表例です。
問10	答え 1 高岡駅から見て市役所が「北西」にある場合、市役所から見た駅の方位は「南東」となる。	方位は相対的な関係にあるため、A地点から見てB地点が北西にあるならば、B地点から見たA地点は真反対の南東になります。高岡市の歴史的な市街地では、伝統的に寺院（まんじの記号）が多く配置されている傾向があり、「神社の方が多い」という判断には注意が必要です。また、警察署が「○に×」、市役所が「◎（二重丸）」、2万5千分の1地形図の1cmは実際には250m（1kmが4cm）であるという基本知識も重要です。
問11	答え 4 ため池	中部地方の中央高地は、高い山々に囲まれているために湿った季節風が遮られ、全国的に見ても雨や雪が少ない地域です。そのため、古くから雨水などを貯めておく「ため池」を築くことで、稲作などの農業に必要な水を安定して供給できるように工夫されてきました。
問12	答え 2 自動車産業を中心とした輸送用機械の製造が極めて盛んであり、関連企業の集積が進んでいるため。	中京工業地帯の最大の特徴は、自動車の生産に特化した産業構造にあります。組み立て工場だけでなく、部品を製造する中小企業までが同じ地域に高密度に集まっているため、効率的な生産体制が築かれています。この自動車産業（輸送用機械）の圧倒的な生産規模が、日本一の出荷額を支える要因となっています。なお、選択肢にある「巨大な消費地」は京浜、「東洋のマンチェスター」は阪神の特徴です。
問13	答え 2 本州の中央部に位置し、東側で関東地方、西側で近畿地方と隣接している。	中部地方は、その名の通り日本（本州）の中央に位置しています。愛知県や長野県、新潟県などを含む広い範囲を指し、東は関東地方、西は近畿地方という大きな経済・文化圏に挟まれているのが地理的な大きな特徴です。